

平成30年度地域活性化事業交付金 交付決定事業一覧

(平成30年10月31日現在)

| No. | 事業名 | 団体名 | 事業の概要 | 交付決定年月日 | 交付決定額 (単位：円) | 全体事業費 (単位：円) |
|-----|------------------------------|------------------------|---|------------|-----------------|-----------------|
| 1 | 里山を活かしたこどもの遊び場と大人のコミュニティスペース | 土沢森あそびの会 | 森林保全などの取組みを通じ「地域資源としての里山の保全と活用」「こどもの健全育成」「子育て支援」「生涯学習機会の提供」「コミュニティの形成」等を推進する。 ・森林保全活動、冒険遊び場の開催、森林保全教室の開催 等 | 平成30年5月7日 | 100,000 | 534,000 |
| 2 | 休耕田を復活し災害に強い棚田を守る事業 | 農園会 | 雑草が繁茂する休耕田を耕作し、棚田をよみがえらせることにより、ヤマビルや有害鳥獣を防ぐと共に、共同作業の中で地域住民の繋がりを深める。 ・田植、収穫、脱穀 ・地域文化祭での餅つき 等 | 平成30年5月7日 | 135,000 | 275,600 |
| 3 | 津久井こども食堂の開催 | 相模原市食生活改善推進団体わかな会津久井地区 | 核家族化により、親が働きに出て子どもの孤立化、孤食化が進んでいるが、その子供たちを発見・支援するのは学校教育の現場では難しくなっています。そういう状況の子どもたちを支える「こども食堂」を立ち上げ、参加した子どもたちや親、学校教育の現場からの声を勘案しながら、子どもたちとの対話の機会を持ち、個別支援に繋がっていきたい。 | 平成30年5月7日 | 400,000 | 436,000 |
| 4 | 道志川写真コンテスト事業 | 道志川写真コンテスト実行委員会 | 津久井中央地区内の自治会や地域活動団体等が連携し、地域のシンボルである道志川を題材とした写真コンテストを開催することにより、自治会や各種団体の連携の強化や地域を愛する心を育成する。 ・道志川写真コンテストの開催 ・入賞作品の巡回展示 | 平成30年5月25日 | 112,000 | 230,000 |
| 5 | 花を植えよう事業 | 花を植えよう会 | 老人会や学校、地域住民等が連携し、休耕作地等を利用した花の植栽等の活動を通じ、自治会や各種団体の連携の強化や青根地域の魅力づくりを推進する。 ・「菜の花園」「コスモス園」などのイベントの開催 ・小・中学生の写生大会としての活用 等 | 平成30年5月31日 | 350,000 | 700,000 |

| No. | 事業名 | 団体名 | 事業の概要 | 交付決定年月日 | 交付決定額 (単位：円) | 全体事業費 (単位：円) |
|-----|--------------------|---------------------|--|------------|-----------------|-----------------|
| 6 | 津久井湖城山イルミネーション事業 | 津久井湖城山イルミネーション実行委員会 | 津久井観光協会と地元自治会等が連携し、地域の憩いの場である「花の苑地」をイルミネーションで装飾し、津久井の玄関口を明るく照らすことにより、賑わいのある地域づくりと、魅力づくりに繋げる。 ・「花の苑地」を中心としたイルミネーション事業の実施 | 平成30年8月21日 | 700,000 | 1,760,000 |
| 7 | 自治会退会抑制及び自治会加入促進事業 | 津久井地区自治会連合会 | 自治会加入率の減少を防ぐため、自治会行事において「のぼり旗」「パンフレット」を活用しながらの加入啓発活動や、加入促進用語を入れた「防災啓発カレンダー」を作成し、未加入世帯へも配布を行い、自治会の大切さを訴え、自治会加入に繋げる。 | 平成30年9月26日 | 350,000 | 447,930 |
| 8 | ふらっとまるっと津久井特産祭 | 津久井都市農村交流協議会 | 金原地区を含めた津久井地域の農産物の魅力を多くの方へ情報発信するとともに、来場者からの意見を参考にしながら、地域の個性や特徴を活かした農業を中心とした地域の活性化を推進する。 ・「ふらっとまるっと津久井特産祭」イベントの開催 | 平成30年9月28日 | 400,000 | 400,000 |
| 合計 | | | | | 2,547,000 | 4,783,530 |

